

# さぬきうどんの伝統を継承し発展をはかるために文化的、技術的 活動を行う。

—さぬきうどん研究会—

## 【取組主体の概要】

### ◆取組対象地域◆ 香川県

さぬきうどん研究会

- ・ 所在地：木田郡三木町池戸2393香川大学農学部（籍）  
（連絡先住所：高松市鬼無町佐料200）
- ・ 設立時期：昭和59年1月29日
- ・ 会 員 数：110名（個人：85名、個人以外25名）
- ・ URL：<https://www.sanukiudonkenkyu.com/>



讃岐うどんの講演会

## 【取組の経緯・問題意識】

- 昭和30年代までは各家庭でうどんの手打ちが見られた。讃岐うどんはこの伝統に支えられてきたが、今日この手打ち風景が家庭から遠のいてきた。郷土の伝統食品である讃岐うどんを、単に技術的、品質的だけでなく、あらゆる視点から見据え、考え、発展させてゆきたい。

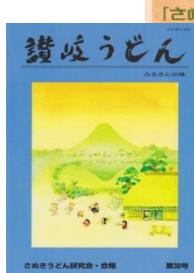
## 【取組の内容・特徴】

- 讃岐うどんの食文化の研究活動  
うどんに関係する専門家などを招聘し、講演やシンポジウムを開催（年2～3回）、県民にうどんに対するアンケート調査を実施
- 手打ちうどんやうどん文化の普及活動  
小学校などで手打ちうどん教室（年500名）、讃岐うどんの歴史や文化について講演（年3～5回）
- 国際交流活動  
中国との「麺食文化交流」を実施、大学の留学生等にうどん教室の開催（毎年延べ400名）
- 香川県などの主催行事に協力、会報「讃岐うどん」の発行、讃岐うどんに関する図書の発刊



手打ちうどん教室

### 会報など



日中麺食文化交流

## 【取組の効果】

- 香川県民の意識の中に、うどんは、単に美味しい食べものと言うだけでなく、郷土の伝統の食文化であり、伝承し発展させてゆかねばならないという認識が深まってきた。

## 【今後の展望】

- 今後も、創立以来30数年取り組んできた讃岐うどんの食文化の伝統の継承と発展に努めてゆく。そのためにも今後は、健康的なうどんの食べ方の推奨など「健康とうどん」をテーマとした研究や取り組みも進めてゆく予定である。

農林水産省平成29年3月作成

「地域の伝統的な食文化等の保護・継承に関する取組事例集(97団体)」に掲載